



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年1月25日

上場会社名 株式会社アクセル 上場取引所 東
 コード番号 6730 URL http://www.axell.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松浦 一教
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 千代 進弘 TEL 03-5298-1670
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	13,071	95.7	3,224	160.5	3,237	155.1	2,146	167.0
24年3月期第3四半期	6,680	—	1,237	—	1,268	—	803	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 2,136百万円 (171.0%) 24年3月期第3四半期 788百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	173.07	—
24年3月期第3四半期	64.82	—

(注) 平成24年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期第3四半期の前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	15,481	13,197	85.3
24年3月期	12,817	11,805	92.1

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 13,197百万円 24年3月期 11,805百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
25年3月期	—	30.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	40.00	70.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成25年3月期(予想)期末配当金の内訳は、普通配当30.00円、記念配当10.00円となっております。

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	85.4	2,500	111.3	2,500	105.6	1,600	128.5	129.00

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期3Q	12,402,252株	24年3月期	12,402,252株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	54株	24年3月期	0株
----------	-----	--------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期3Q	12,402,235株	24年3月期3Q	12,402,252株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、平成25年1月25日（金）にアナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8
(2) 最近における四半期毎の業績の推移	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等に下支えされ緩やかな回復過程をたどりましたが、欧州債務危機問題の長期化や海外経済の減速等の影響もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

また、当社グループが属する電気機器業界におきましては、スマートフォン（高機能携帯電話）などの携帯通信端末は好調に推移しましたが、液晶テレビやパソコン等につきましては、価格の下落が止まらない厳しい状況が続くなど、製品分野ごとに好不調の波が激しい状況が続いております。

当社グループの中心的市場である遊技機器市場（注1）におきましては、遊技ホールの厳しい収益環境を背景に、一部の話題性の高い機種や人気シリーズの後継機種などに新台需要が集中し、全体としては引き続き低調に推移しております。しかしながら、パチスロ機に人気回復傾向がみられることや多様な遊技性を有した遊技機器の登場により、一部において人気回復の兆しも見られております。

かかる環境の中で当社グループは、遊技機器市場向けには主力製品であるグラフィックスLSI（注2）（サウンド、LED（注3）制御等の機能を統合した製品を含む）を中心に各種製品の販売に注力いたしました。更には、遊技機器以外の組み込み機器市場（注4）に向けたグラフィックスLSIの採用拡大を図るとともに、100%出資子会社、株式会社ニューゾーンにおいてデジタル簡易無線分野に向けた製品開発にも注力いたしました。

当第3四半期連結累計期間における遊技機器市場向けグラフィックスLSIに関しましては、上半期において大型タイトル機種に採用されたことや従来製品から新製品である「AG4」への順調な移行に伴いリユース（再使用）の影響が低減したこと等から前年同期を約45万個上回る約142万個の販売となりました。以上により同市場向けグラフィックスLSIの売上高は、前年同期比63.7%増となる8,880百万円となりました。

また、遊技機器市場に向けたその他製品に関しましては、LEDドライバLSI（注5）は前年同期を下回る販売となりましたが、メモリモジュール製品は顧客の需要動向により前年同期を大幅に上回る販売となりました。以上により同市場向けその他製品の売上高は、前年同期比314.7%増となる3,942百万円となりました。グラフィックスLSIと合算した同市場向け各種LSI製品の売上高は、前年同期比101.1%増となる12,823百万円となりました。

一方、組み込み機器市場向けグラフィックスLSIに関しましては、海外輸出向け組み込み機器用の需要減速に伴い前年同期を下回る販売となりました。以上により、同市場向けグラフィックスLSIの売上高は、前年同期比14.1%減となる164百万円となりました。

また、顧客の開発支援用ソフトウェアや評価基板等のその他製品の売上高は、前年同期比24.9%減となる84百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比95.7%増となる13,071百万円となりました。売上総利益では、相対的に利益率の低いメモリモジュール製品の販売構成比率が上昇したことにより、売上総利益率が前年同期に比して約10ポイント低下となる41.7%となりましたが、売上高の増加に伴い絶対額では58.4%増となる5,450百万円となりました。また、販売費及び一般管理費は、前年同期比1.0%増となる2,225百万円となり、前年同期とほぼ同水準での推移となりました。

以上により、営業利益は3,224百万円（前年同期比160.5%増）、経常利益は3,237百万円（同155.1%増）、四半期純利益は2,146百万円（同167.0%増）となりました。

（注1）「遊技機器市場」とは、パチンコ機及びパチスロ機等の製造に係る市場を意味しています。

（注2）「グラフィックスLSI」とは、液晶表示装置等に表示を行うための当社LSI製品を意味しています。

（注3）「LED」とは、Light Emitting Diodeの略称です。導電することで発光する半導体素子を意味しており、発光ダイオードとも言われています。

（注4）「組み込み機器市場」とは、遊技機器以外の組み込み機器の製造に係る市場として使用しています。組み込み機器とはコンピュータが内部に組み込まれており、そのコンピュータに特定のアプリケーションに特化した処理を行わせる電子装置を意味しています。医療機器や自動販売機、生活家電など多種多岐にわたる機器が組み込み機器に該当します。

（注5）「LEDドライバLSI」とは、遊技機器に搭載されるLEDを効率的に制御するための当社LSI製品を意味しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末との比較で2,663百万円増加となる15,481百万円（前連結会計年度末比20.8%増）となりました。主な要因は、売掛金の増加（1,675百万円）、商品及び製品の増加（817百万円）等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末との比較で1,270百万円増加となる2,283百万円(同125.5%増)となりました。主な要因は、買掛金の増加(795百万円)及び未払法人税等の増加(437百万円)によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末との比較で1,392百万円増加となる13,197百万円(同11.8%増)となりました。主な要因は、利益剰余金の増加(1,402百万円)によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては平成24年10月25日に開示しました「平成25年3月期 第2四半期決算短信」及び「通期連結業績予想の修正及び通期個別業績予想の公表並びに第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ」に記載のとおりです。

当第3四半期連結累計期間の業績は、通期連結業績予想値に対して売上高で84.3%、営業利益で129.0%、経常利益で129.5%、当期純利益で134.2%の進捗となっており、営業利益以下の各利益では、通期連結業績予想値を超える順調な進捗となっております。一方、第4四半期においては次世代LSIの試作開発に伴う研究開発支出等を見込んでおり、現在当社が入手可能な情報を鑑みた結果、現時点におきましては業績予想を修正していません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の計上基準につきましては、法定実効税率をベースとした年間予想税率により計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、当該変更による当第3四半期連結累計期間の影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,119	7,217
売掛金	195	1,871
有価証券	3,999	3,999
商品及び製品	606	1,423
原材料及び貯蔵品	0	0
その他	248	315
流動資産合計	12,169	14,827
固定資産		
有形固定資産	293	286
無形固定資産	85	89
投資その他の資産	269	277
固定資産合計	648	653
資産合計	12,817	15,481
負債の部		
流動負債		
買掛金	214	1,010
未払法人税等	363	801
その他	421	459
流動負債合計	999	2,270
固定負債		
資産除去債務	10	10
その他	2	1
固定負債合計	13	12
負債合計	1,012	2,283
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,018	1,018
資本剰余金	861	861
利益剰余金	9,916	11,318
自己株式	—	△0
株主資本合計	11,796	13,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8	△1
その他の包括利益累計額合計	8	△1
純資産合計	11,805	13,197
負債純資産合計	12,817	15,481

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	6,680	13,071
売上原価	3,239	7,621
売上総利益	3,441	5,450
販売費及び一般管理費	2,203	2,225
営業利益	1,237	3,224
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	3	2
その他	23	4
営業外収益合計	32	12
営業外費用		
その他	1	0
営業外費用合計	1	0
経常利益	1,268	3,237
特別損失		
会員権評価損	10	—
特別損失合計	10	—
税金等調整前四半期純利益	1,258	3,237
法人税等	454	1,090
少数株主損益調整前四半期純利益	803	2,146
四半期純利益	803	2,146

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	803	2,146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	△9
その他の包括利益合計	△15	△9
四半期包括利益	788	2,136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	788	2,136
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績は次のとおりであります。

区 分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	前年増減率 (%)
遊技機器市場向LSI製品 (百万円)	13,771	100.6
組み込み機器市場向LSI製品 (百万円)	179	△11.4
その他 (百万円)	81	△20.8
合 計 (百万円)	14,032	95.7

- (注) 1. 金額は販売価額によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第3四半期連結累計期間の受注実績は次のとおりであります。

区 分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)			
	受注高 (百万円)	前年増減率 (%)	受注残高 (百万円)	前年増減率 (%)
遊技機器市場向LSI製品	11,331	65.7	2,395	△4.8
組み込み機器市場向LSI製品	168	23.7	50	39.5
その他	70	△40.1	0	△98.2
合 計	11,570	63.1	2,445	△4.5

- (注) 1. 金額は販売価額によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績は次のとおりであります。

区 分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	前年増減率 (%)
遊技機器市場向LSI製品 (百万円)	12,823	101.1
組み込み機器市場向LSI製品 (百万円)	164	△14.1
その他 (百万円)	84	△24.9
合 計 (百万円)	13,071	95.7

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2. 前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)
緑屋電気株式会社	6,427	96.2	12,879	98.5

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)

平成25年3月期

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	第1四半期 24年4月～24年6月	第2四半期 24年7月～24年9月	第3四半期 24年10月～24年12月	第4四半期 25年1月～25年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	4,114	5,406	3,550	—
売上総利益	2,031	1,611	1,806	—
営業利益	1,427	708	1,089	—
経常利益	1,431	710	1,094	—
税金等調整前四半期純利益	1,431	710	1,094	—
四半期純利益	936	481	728	—
四半期包括利益	932	471	732	—
1株当たり四半期純利益	75.54円	38.82円	58.71円	—
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	15,253	14,580	15,481	—
純資産	12,365	12,837	13,197	—
1株当たり純資産	997.05円	1,035.10円	1,064.15円	—

平成24年3月期

	第1四半期 23年4月～23年6月	第2四半期 23年7月～23年9月	第3四半期 23年10月～23年12月	第4四半期 24年1月～24年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	1,943	1,989	2,747	1,681
売上総利益	1,090	970	1,380	829
営業利益	347	261	628	△54
経常利益	353	281	634	△52
税金等調整前四半期純利益	353	270	634	△83
四半期純利益	183	189	431	△103
四半期包括利益	177	179	431	△103
1株当たり四半期純利益	14.76円	15.30円	34.75円	△8.37円
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	12,434	13,224	12,644	12,817
純資産	11,670	11,850	11,909	11,805
1株当たり純資産	940.99円	955.48円	960.25円	951.87円